

開かれた議会 親しまれる議会を目指して

伊丹 冬
市議会
だより

itami February.6, 2025 vol.254

CONTENTS

vol.254の主な内容

- P.2~5… 一般質問
- P.6~7… 議案審査
- P.7 …… 議決結果
- P.8 …… 人事

委員会の視察・要望報告
市議会からのお知らせ
議長の活動報告
会議の予定



伊丹市議会HP



伊丹市マスコット
たみまる

各議員の質問等の動画をスマートフォン等で簡単にご覧いただけるよう、二次元コードを掲載しています。

(通信費は利用者負担になります。)

令和6年12月5日に「伝統的酒造り」が
ユネスコ無形文化遺産に登録

一般質問

令和6年第5回定例会(12月2日～20日)では、23人の議員から市政全般にわたり、さまざまな質問がありました。その一部を紹介します。

なお、詳細については、ホームページや二次元コードからご覧いただけます。

伊丹市議会 検索

市議会ホームページから
3つの方法でご覧いただけます。

①会議録検索システム(2月中旬に掲載予定)

②インターネット議会中継(ライブ録画)

③代表質問・個人質問・一般質問・質疑の要旨



県知事選挙における市長の対応

花田 康次郎 議員



問 特定の候補者を支持する声明文に名前を連ねた経緯や、選挙後に当選者を訪問した際の思いは。

答 特定の候補者に対して積極的な応援活動は行っていなかったが、人柄や公約には一定共感するところもあった。混乱する県政を治めるためには、首長としての実績があり、共に仕事をした間柄である同候補が適任と考え、市長有志に名前を連ねた。また、主催者たる県民の判断が示された以上、伊丹市民のために市政を預かる市長として、これから県政を担う県知事に当選の祝意を伝えに行った。市政運営の重要なパートナーとなる方の当選時には、原則訪問し、お祝いを申し上げている。

「紙の保険証」廃止における市民への説明

服部 好廣 議員



問 「紙の保険証」の廃止に伴い資格確認書が発行されるが、混乱を避けるための市民への説明内容は。

答 現行の保険証の新規発行がされなくなることと併せて、現在の保険証は有効期限まで使えること、保険証の利用登録がされたマイナンバーカードを保有していない方には、有効期限前に資格確認書を交付すること、資格確認書を医療機関等での受診時に提出すれば、これまでどおりの負担割合で医療を受けることができることなどを、広報伊丹や市ホームページで周知している。また、市国民健康保険加入者に対しては、窓口や保険証更新時に啓発チラシを配布している。

ウォーターPPP^{*}導入可能性調査の必要性

大津留 求 議員



問 ウォーターPPPの導入予定と、導入可能性を調査する必要性を伺う。

答 市水道事業は効率的で健全な運営形態を維持できている。現時点で導入する必要はない。なお、令和9年度以降、損傷がある管渠更生工事費の2分の1に充当している国の交付金要件として、緊急輸送道路等に埋設されている汚水管の耐震化を除き下水道ウォーターPPP導入を決定済みであることが示された。同交付金がなければ下水道料金の設定等に影響する可能性があり、安定的な事業運営を進めるためには導入可能性の調査が必要と考える。

^{*}ウォーターPPP…水道分野における公共施設等運営事業及び同方式に準ずる効果が期待できる官民連携方式

教室から出ていく児童生徒への対応

岸田 真佐人 議員



問 児童生徒が授業中に教室から飛び出したり授業の最初にはいない場合、当該児童生徒を捜すことになる。支援スタッフの増員が必要と思われるが、見解を伺う。

答 教室から出ていってしまう児童生徒への対応のための増員は難しいが、各校において担任、学年の教員、特別支援教育支援員、介助員、子どもサポーターなどがそれぞれの役割に応じて児童生徒の特性に合わせて対応している。また、教室から出ていってしまう行動の裏には、必ず子どもが抱える困難な状況があると捉え、それを理解し、必要に応じて学校外の相談機関、医療機関などの関係機関と連携し、よりよい支援を実施している。

子どもたちの自己肯定感を育む取組

前田 伸一郎 議員



問 各学校が子どもたちの自己肯定感を育む取組を実践する場合のサポート体制について伺う。

答 自己肯定感を育むことは重要であり、スクールワイドPBS^{*1}を導入するための校内研修や多様な社会とつながる取組など、ウェルビーイング^{*2}の向上につながる研究をしている学校がある。加えて、子どもたちと関わる先生が必要とする研究に取り組めるよう、伴走型で支援する。伊丹の子どもたちが個性を發揮しながら自信を持って成長できるよう、自己肯定感を高める取組を支援していく。
^{*1} スクールワイドPBS…子どもの問題行動に対し罰するのではなく身につけさせたい行動を育てるという発想に基づく学校全体での取組
^{*2} ウェルビーイング…身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、将来にわたる持続的な幸福を含む概念

高齢の親が障がいのある子を介護するための支援策

森 華奈子 議員



問 障がいのある子どもを介護している高齢の親が、安心して障がい者が生活できる施設等の情報を得るための方策を伺う。

答 市は、インターネットを駆使した情報発信に力を入れる一方、この利用が難しい方には、相談支援専門員に相談できる機会をつくり出すことが有用と考え、ケアマネジャーと相談支援専門員の連携を図っている。また、ケアマネジャーと関わりのない方には相談支援専門員への相談につながる環境整備を進める方法として、医療機関との連携も有効と考えており、今後具体的な手法を研究していく。引き続き、実態に即した支援を行っていく。

自転車安全教育～年齢層に応じた取組～

原 直輝 議員



問 自転車の安全運転のために、年齢層に応じて実施している自転車安全教育の取組内容は。

答 市内高校では、冊子や動画により基本的な自転車の交通ルールを説明しているほか、学校周辺の事故多発地点や通行時に注意が必要な場所の解説等を行うとともに、学校周辺の交差点で啓発している。高齢者対象の交通安全教室では、加齢に伴う身体能力や認知・判断力の低下特性に対するの注意喚起のため、簡単な頭の体操や危険予測等を取り入れている。小学3・4年生や中学1年生対象の自転車交通安全教室では、乗車中の交通事故防止と自転車利用による危険行為、迷惑行為の抑止を図っている。

市バス定期券購入時の支払方法

北原 速男 議員



問 全国的にキャッシュレス決済が進む中、交通局窓口等での市バス定期券の購入は現金払いのみである。クレジットカード決済導入について、見解を伺う。

答 クレジットカード決済導入には、料金精算機器の改修や決済用端末機器の導入経費、精算に係る手数料が必要となり大きな負担となるため、費用対効果の観点からの検証が重要である。令和8年度からの次期経営戦略及びアクションプランでは、安全・安心・快適な運行を最優先とし、安定的な黒字化により利用者サービスに投資できる経営基盤を確立することで、様々な社会の要請に応えられるよう利便性の向上や拡充につながる取組を検討する。

家庭菜園等でのカラス被害への対応

大江 ひろと 議員



問 家庭菜園等の民有地は、所有者が維持管理すべきだが、カラスによる被害に対しては支援、啓発等が必要と考える。現状の認識と対応を伺う。

答 多くの方は各自で防鳥ネットを張ったり、早めの収穫を心がけるなどの対策を講じていると推察しているが、市でも、植物を育てる中で生じる鳥害や病虫害など、広く緑に関する悩みに応えるための相談会や講習会等をスワンホール、みどりのプラザなどで定期的に開催している。また、市ホームページに農作物の鳥害についてを掲載し、カラスをはじめとした鳥害の具体的な対策の啓発を図るとともに、市窓口でも適宜相談に応じている。

市立幼稚園再編に向けた検討等の必要性

杉 一 議員



問 市立幼稚園の入園希望者数が今後も伸びない状況が続くのであれば、次期市子ども・子育て支援事業計画で市立幼稚園再編の検討等が必要と考えるが、見解は。

答 市は、市立幼稚園での複数学級及び1クラス20人以上という方向性に基づき幼児教育改革を進めてきたが、達成できていない。乳幼児期の子どもの適切な教育環境の確保については、全ての就学前施設の状態を注視しており、子どもの人口推計などの傾向を踏まえると、緊張感をもった状況の見極めが必要と認識しており、市立幼稚園再編は検討の必要があると考える。今後とも、時代のニーズに応じて適宜適切に対応していきたい。

学校給食の喫食時におけるタイマー使用

川井田 清香 議員



問 学校給食の喫食時に、15分等の時間を設定したタイマーを使用することへの見解を伺う。

答 タイマーの使用目的は、準備や片づけの時間の目標を設定することで時間短縮を図ったり喫食時間を確保することや、特に低学年など時計を読むことがまだできない児童にも残り時間をわかりやすくすることで見通しを持って給食を食べさせられることである。また、決められた時間の中で子どもたちが焦らずよくかんで食べることができる環境を整えることも重要であると認識しており、安全性や子どもの状況を最優先に考え柔軟に対応するよう、給食担当者等において学校に助言していく。



歯科口腔保健に関わる衛生用品の備蓄

加藤 光博 議員



問 災害時は、口腔内の不衛生状態が続くことにより感染症や肺炎等が問題となることから、歯科口腔衛生用品の備蓄が必要と考えるが、見解は。

答 能登半島地震では、避難所の一部で水不足により歯磨きなどの口腔ケアが十分に行えず、特に抵抗力が落ちた高齢者などには、誤嚥性肺炎の発症の増加も見られたことから、水を使わない歯磨きシート等により、口腔内を清潔に保つための対策は必要であると考えている。一方で、歯科口腔衛生用品は、口腔内に使用するため、一層の衛生管理が必要となることから、今後は、備蓄用歯科口腔衛生用品の種類や備蓄場所等も含め検討する。



養育費確保に向けた支援

泊 照彦 議員



問 国では、養育費履行確保等の取組を拡充しており、養育費の金額や支払い期間を記載した公正証書作成費用の支援等に取り組む自治体もあるが、市の支援体制は。

答 市は養育費等に係る制度や相談窓口の周知を図るほか、相談支援につながる体制を構築している。両親間で養育費の支払いの取決めができていない方への支援として、家庭裁判所への養育費請求調停の申立てを提案するほか、希望に応じて母子・父子自立支援員が家庭裁判所に同行し、制度の利用勧奨を行っている。当面、既存制度の継続活用を優先しつつ、引き続き国の動向と先進他団体の取組等を注視し、ひとり親世帯への支援を行っている。



鈴原小学校に隣接する通学路の水たまり

鈴木 隆広 議員



問 鈴原小学校に隣接する通学路にできる水たまりの原因と施工の規定や基準、施工後の確認項目を伺う。

答 本工事は既設道路内での工事であり、沿道の利用状況や周辺構造物の高さ等を考慮して施工した結果、縦断的な道路勾配が十分に確保できなかったことが主な原因と考える。県土木工事施工管理基準にのっとり工事を管理しているが、舗装の基準項目である平坦性は、本工事は対象外であるとともに、施工後の確認項目に水たまりに係る特段の規定はない。現地の状況を考慮すると施工不良を問えるものではないが、今後も現地確認等を行い対策を検討していく。



安全・安心見守りカメラの設置場所

新内 善雄 議員



問 安全・安心見守りカメラの設置場所について、市民から希望があれば移設は可能なのかを伺う。

答 来年度予定しているカメラ等機器の更新に向けて、昨年度は、全ての小学校区において地域の方々の協力の下、設置場所見直しの検討を行い、各小学校区から数か所の設置場所変更の意向があった。その後、地域版パブリックコメントの実施などを経て設置場所の見直しを行った。今後、各小学校区において設置場所を変更すべき事案が発生した場合などは、各地域で検討し、地域の総意として取りまとめた上で、パブリックコメントなど必要な手続を踏まえて移設することは可能である。



大阪・関西万博への校外学習

加柴 扶美 議員



問 県が実施する大阪・関西万博に子どもたちを招待する取組について、市内学校の意向調査結果と、児童生徒等の安全確保に対する市教育委員会の考えを伺う。

答 現時点で万博へ行く予定がある学校は37%、行く予定がない学校は59%、検討している学校は4%である。なお、参加を希望しない学校に対して参加を促すものではないと考えている。また、万博協会において、博覧会期間中に発生する災害から来場者等の安全を確保し、安心して訪れることができる博覧会を実施するために防災基本計画や防災実施計画が示されており、一定の安全確保がなされていると認識している。



中心市街地の活性化～演劇ホールの活用～

高橋 あこ 議員



問 ①「にぎわい」の創出とは。②演劇ホールとして利用しながら、新たな公共施設としての活用を検討することへの見解は。

答 ①本市には歴史や文化、交通、買物の利便性、活発な市民活動等の地域資源があり、これらと来街者との相乗的な関わりで、まちの魅力が向上し、「にぎわい」が生まれると考えているため、演劇ホール跡における新たな事業者の事業活動によって成果指標に位置づけることは想定していない。②文化3館(文化会館・音楽ホール・演劇ホール)を2館として維持管理コストを削減し、将来の市民負担を軽減する。公共施設としての活用は考えていない。



終活支援の取組

高塚 伴子 議員



問 ①終活に関する相談や悩みに対する対応方法と、②エンディングノートよりも簡単な、連絡先や葬儀方法、埋葬場所等を市に登録する終活登録の必要性を伺う。

答 ①福祉部局等の窓口や市社会福祉協議会、地域包括支援センター等で対応しており、身寄りがおらず今後のことが不安といった趣旨の相談の際には、必要に応じて後見制度や死後事務委任契約、身元保証等の紹介を行っている。②終活登録の取組は、高齢者自身の希望や意思を実現できる手立てであるとともに、行政にとっても適切かつ円滑な対応につながるものと考えていることから、効果的な事業のあり方について調査研究していく。



広報のあり方

山内 有理 議員



問 市広報について、①広報紙を月2回発行している理由と、②即時性という役割は、ホームページやSNS等のデジタル媒体の広報に切り替わったのかを伺う。

答 ①広報紙は、即時性の観点から月2回の発行としているが、ページ数を増やすなど必要な情報の掲載量を確保しながら月1回の発行とすることも検討している。②デジタルコンテンツの普及や活用が進み、紙媒体の即時性という役割は変化してきたが、デジタル媒体の利用が困難な方への対応や、ライフスタイル、年代等により即時性を担う媒体は異なることから、今後、いずれの媒体も活用しながら適時適切な情報を提供できるよう検討している。



自治会への加入状況によるごみステーションの利用

永松 敏彦 議員



問 自治会への加入状況により、ごみステーションへごみの排出ができなくなるのかを伺う。

答 日常生活から排出されるごみの収集は、自治会への加入・未加入にかかわらず全ての市民が等しく受けることのできる行政サービスである。市は、ごみステーションの使用に関して、地域の方々の話合いで、自治会加入者と未加入者の双方が折り合えることができるようお願いしており、必要に応じて職員が解決事例を案内している。市は、地域住民の相互理解と協力により円滑にごみステーションを利用できるものと考えており、相談があった場合、必要な情報提供や支援を行う。



民生委員の欠員解消に向けた取組

篠原 光宏 議員



問 高齢者世帯の見守りや安否確認などに重要な役割を果たす民生委員の欠員解消に向けた取組を伺う。

答 市は、民生委員の活動の周知・啓発としてその内容や役割だけでなく、民生委員の必要性や活動の中でのやりがい、地域貢献を通じて得られる充実感等を、広報伊丹や市ホームページ、ケーブルテレビ、エフエムいたみ、SNS等を通じて広く市民に周知することで、民生委員活動に対する理解促進に努めてきた。また、民生委員活動が自身の生活の中で負担の少ないものとなるよう、定例会の回数削減、証明事務の簡素化など、民生委員からの意見を踏まえた負担軽減に向けた各種検討を行っている。



指定避難所における発電機の整備状況

土井 秀勝 議員



問 地震や豪雨等で停電が発生した場合、避難者は不安を抱える中、不便な生活が重なり、大きなストレスになる。指定避難所の開設とともに、発電機を整備されることが理想だが、市の整備状況を伺う。

答 本市126指定避難所のうち2施設は自家発電、3施設は太陽光パネルによる発電、他の施設はポータブル発電機等で対応する。また、防災倉庫にはカセットガスボンベ式発電機31台とガソリン発電機10台を備蓄しており、必要に応じて近隣の避難所へ搬送する。電源確保のため、発電機はさらに強化すべき備蓄品であり、今後、必要に応じて購入等を検討する。



山田伊丹線(昆陽泉町工区)の事業期間延伸

鈴木 久美子 議員

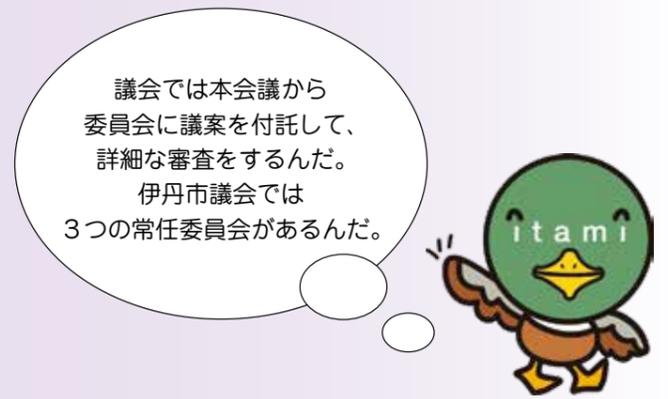


問 都市計画道路山田伊丹線(昆陽泉町工区)の事業施工期間が4年延伸された要因と今後の対応は。

答 都市計画道路整備は、事業認可の手続から始まり、用地測量、物件調査、補償説明、契約締結、土地の明渡し、道路工事という一連の手続が必要だが、この中で不測の時間を要すること等により事業期間が延伸されることもある。本事業も、各家庭の事情に配慮する必要があるなど、事業進捗状況等を県に説明し、適切な延伸期間が4年であることが認められ、事業期間は令和11年3月31日までとなった。引き続き、権利者一人ひとりの事情に丁寧にしっかりと対応しつつ、計画期間内での完成に努める。

議案 審査

令和6年第5回定例会では、**議案は23件**でした。
 ここでは、専決処分報告を除く全議案と、これらの議案が付託された3つの委員会の内容をご紹介します。
 なお、議案名の横にAとあるのは、賛否が分かれた議案です。各議員の賛否は7ページの議決結果をご覧ください。



議決 結果

議案は、委員会審査のあと本会議で議決されます。
 第5回定例会の**議案23件**のうち**22件**は**可決・承認**されましたが、**請願1件**は**不採択**となりました。

可決承認
不採択

議案17件
 報告1件
 諮問3件
 意見書1件

請願 1件

総務政策常任委員会

○令和6年度 一般会計補正予算(第6号)

2,181万円を追加補正

- 防災機能の強化をはじめとする安全・安心のまちづくりがすすめられます。
- 利用者の熱中症対策及び避難所環境の向上を図るため、指定避難所である伊丹スポーツセンターの体育館及び緑ヶ丘体育館・武道館、労働福祉会館の体育館における空調設備の整備に向けた設計が行われます。
- 小学校給食センター(第2センター)の改築に向けた設計が行われます。
- 小学校1年生を対象に「まちなかミマモルメ」の利用料が無償化されます。

その他の議案

- 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 物品の取得
- 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
- 令和6年度 一般会計補正予算(第7号)
- 令和6年度 国民健康保険事業特別会計補正予算
- 令和6年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算
- 令和6年度 介護保険事業特別会計補正予算

文教福祉常任委員会

- 口腔保健センターの指定管理者の指定
- 小学校の学校給食費を減額することを求める請願書 **A**

都市企業常任委員会

○市民まちづくりプラザの指定管理者の指定

様々な質疑が交わされました!

指定管理者の選定に当たりサウンディング型市場調査を実施した理由や、指定予定者に期待する、様々な団体や市民がまちづくり活動に参画するための支援策が問われたほか、団体活動を自立化・自走化させるために指定予定者が他市で行った実績、人員体制について、常時2名配置が適当と判断する一方、施設外での活動を求めることに対する考え方がただされるとともに、指定予定者が他の申請者と比較して評価できる項目が問われるなど種々質疑が交わされました。

その他の議案

- いたみ交流センターの指定管理者の指定
- 文化会館等の指定管理者の指定
- 伊丹ミュージアムの指定管理者の指定
- 中心市街地駐車場及び文化会館駐車場の指定管理者の指定
- 大阪国際空港周辺緑地の指定管理者の指定
- みどりのプラザの指定管理者の指定
- 市道路線の認定及び廃止

委員会付託なし

- 人権擁護委員候補者の推薦(3件)
- 学校給食の無償化を求める意見書

賛否の分かれた議案

A 小学校の学校給食費を減額することを求める請願書

| 会派名 議員名 | A |
|----------------------|----------|
| 公明党 | 不採択 |
| 北原 速男 | × |
| 篠原 光宏 | × |
| 竹村 和人 (副議長) | × |
| 永松 敏彦 | × |
| 松浦 晴美 | × |
| 前田伸一郎 | × |
| 新政会 | |
| 泊 照彦 | × |
| 加藤 光博 | × |
| 杉 一 | × |
| 戸田 龍起 (議長) | — |
| 土井 秀勝 | × |
| 花田康次郎 | × |
| 伊丹維新の会 | |
| 齊藤 真治 (監査委員) | × |
| 大江ひろと | × |
| 森 華奈子 | × |
| 鈴木 隆広 | × |
| 原 直輝 | × |
| フォーラム伊丹 | |
| 保田 憲司 | ○ |
| 山岡 有理 | ○ |
| 大津留 求 | ○ |
| 岸田真佐人 | ○ |
| 高橋 あこ | ○ |
| 創政会 | |
| 川井田清香 | × |
| 鈴木久美子 | × |
| 新内 善雄 | × |
| 日本共産党伊丹市議会議員団 | |
| 服部 好廣 | ○ |
| 加柴 扶美 | ○ |
| 会派に属さない議員 | |
| 高塚 伴子 | ○ |

○…賛成 ×…反対 —…議長は表決に加わりません。

人事

12月定例会において、次の方々に同意しました。(敬称略)

- ▽人権擁護委員候補者 吉岡 博忠 石崎 和美 安達 絵里

議長の活動報告

議長は、伊丹市議会を代表して広域的な会議などへの出席や、様々な行政課題の解決に向け取り組んでいます。(副議長が議長に代わって職務を行うこともあります。)ここでは、その一部を紹介します。

全国民間空港所在都市議会協議会 国などへ要望運動

当協議会は、空港が所在する58都市の議会議長により組織され、空港の整備促進や周辺地区住民の民生安定、これに関連する財政問題等の解決を図ることを目的としています。



協議会の活動状況

本市議長は協議会会長として、昨年11月20日、国土交通委員会に民間空港所在都市の財源対策等について要望するとともに、民間航空会社2社に航空ネットワークの維持・拡充及び航空の安全確保について要望を行いました。

委員会の視察・要望報告

飛行場問題対策特別委員会

- (11/12) 国土交通省 (要望活動)
- (11/13) 新千歳空港 「空港運営及び周辺市との連携」



新千歳空港

※詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。

市議会からのお知らせ

本会議・委員会での質問及び答弁は、市議会ホームページからご覧いただけます。



ご覧になる場合は、ここをクリック

♪ 議場コンサート ♪

議場で県立伊丹高等学校によるコンサートを開催します。

- 日時: 3月26日(水) 午前10時~(約20分)
- 場所: 市議会本会議場
- 受付: 当日、市議会事務局(市役所3階)へ。議場への入場は73名まで。先着順。

視覚障がいのある方を対象に、「朗読ボランティアグループ 玉手箱」の皆さんの協力により、市議会だよりを朗読録音したCDを提供しています。希望される場合は、伊丹市立障害者福祉センター(アイ愛センター)へお申し込みください。

☎072-772-0221 ☎072-780-2897

会議の予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|--------------------------|----------------|---------------------------|--|----------------|-----|
| 2/9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | | | 議会運営委員会 | | | |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 第1回定例会 本会議招集日 議員総会 | | | 議会運営委員会 本会議第2日 議案質疑 | | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 3/1 |
| | | 総務政策 常任委員会 | 文教福祉 常任委員会 | 都市企業 常任委員会 | | |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | 本会議第3日 一般質問 | 本会議第4日 一般質問 | 本会議第5日 一般質問 | 議会運営委員会 本会議第6日 一般質問等 予算等審査 特別委員会 | | |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| | 予算等審査 特別委員会 | 予算等審査 特別委員会 | 予算等審査 特別委員会 | 予算等審査 特別委員会 | 予算等審査 特別委員会 | |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| | 予算等審査 特別委員会 | | | | 予算等審査 特別委員会 | |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| | | | 議会運営委員会 本会議最終日 議員総会 | | | |

請願・陳情の受付は随時行っています。あなたの声を伊丹市議会へ。

【伊丹市議会だより】編集発行：伊丹市議会事務局議事課 〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1番地(市役所3階)

☎072-780-4090 ☎072-784-8092 ☎http://www.city.itami.lg.jp/

伊丹市議会だよりは86,400部作成し、印刷費は1部あたり7.98円です。